



2022年11月4日

各 位

会 社 名 株式会社 セキド
 代表者名 代表取締役社長 関戸 正実
 (コード番号 9878 東証スタンダード)
 問合せ先 取締役執行役員管理部長 弓削 英昭
 (TEL. 03-6300-6335)

2023年3月期第2四半期累計期間の業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

2023年3月期第2四半期累計期間において、2022年5月2日に公表した2022年3月期第2四半期累計期間の業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2023年3月期第2四半期(累計)連結業績予想値と実績値との差異(2022年3月21日～2022年9月20日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,230	122	100	65	31.93
実績値(B)	3,226	67	36	18	9.26
増減額(B-A)	△4	△55	△64	△47	
増減率(%)	△0.1	△45.1	△64.0	△72.3	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2022年3月期第2四半期)	—	—	—	—	—

(注) 2022年3月期第3四半期より連結財務諸表を作成しているため、前期第2四半期実績は記載しておりません。

2. 2023年3月期第2四半期(累計)個別業績予想値と実績値との差異(2022年3月21日～2022年9月20日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,920	7	△16	△17	△8.35
実績値(B)	1,918	△32	△55	△65	△31.93
増減額(B-A)	△2	△39	△39	△48	
増減率(%)	△0.1	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2022年3月期第2四半期)	3,662	155	132	131	64.97

3. 差異の理由

ファッション部門においては、急激な円安の進行の影響による仕入価格の上昇で売上総利益減が生じました。また、美容部門も含め、ロシア・ウクライナ戦争の影響によるエネルギー価格上昇、物流コスト増、物価上昇などで、少なからず販管費の負担増につながっております。

これらにより、連結業績については、売上高はほぼ計画通りの実績となりましたが、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は計画未達となりました。また、個別業績についても同様に、売上高は計画通りながら、利益計画は未達となりました。

なお、通期の業績予想については、今後の為替の動向や世界情勢の影響を受けることが予想されますが、一方で、消費環境はコロナ禍の厳しい状況からの回復が鮮明となりつつあります。これらのことから、現時点では、2022年5月2日に公表した2023年3月期通期の業績予想を据え置いております。今後、新たな業績の見込みが判明した場合には、速やかに業績予想の修正を行ってまいります。

以 上

※本資料に記載している業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。